

令和5年度（2023年度）

管理事業名	千里ニュータウン情報館事業				総合計画 の体系	大綱 6	都市形成		
						政策 1	みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり		
						施策 1	土地利用誘導と良好な景観形成		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 2	総務費	(項) 1	総務管理費	(目) 29	千里ニュータウンプラザ費		
部局名	都市計画部	予算執行 所属	計画調整室						
事業の目的と概要 【目的】 日本で初めて本格的に建設された千里ニュータウンのまちづくり推進に資するものとして、その歴史や生活文化に関する資料の展示及び情報の発信並びに交換を行う。また情報館を核として、地域住民その他関心を持つ多様な主体の相互交流及び連携を促進し、千里ニュータウンにおけるコミュニティーの形成を図る。 【概要】 千里ニュータウン情報館展示等事業（資料の収集、展示、情報発信により、地域住民等多様な主体の相互交流、連携を図る。） 千里ニュータウンプラザ管理事業（情報館）（プラザ内の千里ニュータウン情報館の維持管理を行う。）									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
入館者数	人	10,468	21,084	32,336	千里ニュータウン情報館の入館者数
企画展示等の開催日数 (常設展示を除く)	日	43	94	60	企画展示等の開催日数
ポータルサイトの閲覧者数	人	36,305	42,494	45,214	千里ニュータウン情報館ポータルサイトの閲覧者数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】入館者数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 入館者数32,336人（前年度比：11,252人の増） 新型コロナウイルス感染症法上の分類が5類に移行したことや、行動制限が緩和されたことに伴い、積極的な企画展示の開催と内容の工夫をした結果、入館者数の増加につながった。 千里ニュータウンの情報を発信し関心を高め、地域住民等の交流や連携を促進するコミュニティーの形成に寄与した。 <p>【成果指標2】企画展示等の開催日数</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日数60日（前年度比：34日の減） 情報館での企画展示及び、オンライン含むセミナーの開催日数。 同感染症対策として制限していた対面によるミニシンポジウムを再開し、千里ニュータウンに関する過去の出来事を振り返ると同時に現在と比較することで、参加者間の交流を図った。 令和4年度は特別企画展として、まちびらき60周年事業に併せ巡回写真展を実施した。令和5年度は、これまでの企画展示となったが、積極的な開催と内容の工夫により入館者の増加に努めた。 <p>【成果指標3】ポータルサイトの閲覧者数</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域住民のみならず広く千里ニュータウンの情報を発信する手法としてポータルサイトを活用した。このサイトでは千里ニュータウンのまちの成り立ちや情報館や地域に関するイベントを発信した。 閲覧者数を増やすことで千里ニュータウンへの興味を持つ機会を広め、情報館への入館を促した。 令和5年度は、実施したミニシンポジウムの記録の公開や、まちの成り立ちに関する記事の更新を行った。 <p>【財務情報に基づいた評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の、同感染症対策として情報館を活用したサテライト勤務や、千里ニュータウンを構成する豊中市と共同で実 	<p>施したまちびらき60周年記念事業に関する取組みが終了したことから、令和5年度の給与関係費が18,311千円減少した。</p>
--	---

III 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> 千里ニュータウンでは、公的賃貸住宅の建替えや分譲住宅の建設により、新たな住民も増加している。 入館者の増加は、千里ニュータウンへの関心を持つ地域住民等の交流や連携を促進するコミュニティーの形成につながるため、今後とも入館者の増加につながる取組みの充実に努める。 ポータルサイトの活用は、千里ニュータウンへ興味をもち、情報館への入館や地域のイベントへ参加するきっかけとなるため、新しい情報の更新や内容の充実に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報館としての目的を十分に発揮できるよう、手法や内容を検討し、適正なコストでの運営を行う。
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目		令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	10,874	9,342	△1,532	
	未収金	-	-	-	地方債	7	7	-	
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-	
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,229	1,697	△1,532	
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-	
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-		
有形固定資産	39,385	38,372	△1,012	その他流動負債	7,638	7,638	-		
事業用資産	土地	-	-	-	固定負債	92,200	67,982	△24,218	
	建物・工作物	39,385	38,372	△1,012	地方債	37	29	△7	
	リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-	
	建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	31,060	14,487	△16,573	
	無形固定資産	76	38	△38	リース債務	-	-	-	
	固定資産	有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	61,104	53,466	△7,638
		土地	-	-	-	負債の部合計	103,074	77,324	△25,750
		建物・工作物	-	-	-	純資産	△63,614	△38,914	24,700
		建設仮勘定	-	-	-				
		重要物品	-	-	-				
図書館資料		-	-	-					
投資その他の資産		-	-	-	純資産の部合計	△63,614	△38,914	24,700	
出資金		-	-	-					
長期貸付金		-	-	-	負債及び純資産の部合計	39,460	38,410	△1,050	
基金		-	-	-					
徴収不能引当金	-	-	-						
その他債権	-	-	-						
資産の部合計	39,460	38,410	△1,050						

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目		令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A	
経常収入	地方税	-	-	-	-	
	分担金及び負担金	-	-	-	-	
	使用料及び手数料	-	-	-	-	
	国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-	
	府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-	
	財産収入	-	-	-	-	
	寄附金	-	-	-	-	
	他会計からの繰入金	-	-	-	-	
	受取利息及び配当金	-	-	-	-	
	その他	4	5	9	4	
経常収入 小計(a)	4	5	9	4		
経常費用	給与関係費	39,854	41,292	22,981	△18,311	
	物件費	7,761	7,262	8,028	766	
	維持補修費	-	-	-	-	
	社会保障扶助費	-	-	-	-	
	負担金・補助金・交付金等	4	4	4	-	
	特別会計への繰出金	-	-	-	-	
	減価償却費	1,012	1,012	1,012	-	
	徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-	
	賞与引当金繰入額	3,071	3,229	1,697	△1,532	
	退職手当引当金繰入額	19,684	3,073	△15,826	△18,899	
支払利息	1,631	1,187	1,068	△119		
その他	-	-	-	-		
経常費用 小計(b)	73,018	57,060	18,965	△38,095		
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△73,014	△57,055	△18,955	38,099		
特別収入	固定資産売却益	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	
	特別収入 小計(d)	-	-	-	-	
	特別費用	固定資産除売却損	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-
		特別費用 小計(e)	-	-	-	-
		特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
		一般財源調整額(g)	-	-	-	-
		当期収支差額(c)+(f)+(g)	△73,014	△57,055	△18,955	38,099
		一般財源充当額	60,995	63,207	43,693	△19,514
一般会計からの繰入金		-	-	-	-	
一般会計への繰出金		-	-	-	-	
再計		△12,019	6,153	24,738	18,585	

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	4	5	9	4
行政サービス活動支出	53,354	55,568	36,057	△19,511
行政サービス活動収支差額	△53,350	△55,562	△36,048	19,514
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	7,645	7,645	7,645	-
財務活動収支差額	△7,645	△7,645	△7,645	-
収支差額 合計	△60,995	△63,207	△43,693	19,514
一般財源充当額	60,995	63,207	43,693	△19,514
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	千里ニュータウン情報館の建物等減価償却による減 1,012千円
【BS】 その他固定負債	千里ニュータウン情報館のPFI債務返済による減 7,638千円
【PL】 給与関係費	主にコロナ禍における情報館を活用したサテライト勤務や、60周年事業の終了に伴い職員配置人数が減少したことによる減 18,311千円
【CF】 行政サービス活動支出	給与関係費20,157千円の減、物件費766千円の増 ほか
【CF】 財務活動支出	千里ニュータウン情報館に係るPFI債務返済及び公共施設債償還 7,645千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民一人当たり	コスト 193円	150円	50円
	実績 378,781人	381,238人	382,336人
入館者一人当たり	コスト 6,975円	2,706円	586円
	実績 10,468人	21,084人	32,336人

電気料金高騰は落ち着いたものの、令和4年度と比して高温期間が長かったことから、依然として光熱水費の占める割合は大きい。人件費が減少したことに加え、更なる入館者の増加に努めた結果、入館者一人当たりのコストは前年度比約21.7%となった。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	3,420	249	2.4
会計年度任用等	5,431	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	8,852	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率	19.6	21.7	23.7	2.0
施設維持補修費比率	-	-	-	-
経常費用対公共資産比率	145.3	113.5	37.7	△75.8
徴収不能引当率	-	-	-	-
受益者負担比率	-	-	-	-
一般財源充当比率	100.0	100.0	100.0	0.0